



# まいいた

令和3年度

7月号

令和3年6月30日

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/maita/>

## GIGA(ギガ)開き

校長 高松 一彦

学習に適した季節となりました。本校では、新型コロナウイルス感染症に対する対策をとりながら、6月には、1年生「アサガオの世話」、2年生「移動動物園」、3年生「みなとみらい遠足」、4年生「防災センター見学」や「日帰り体験学習」、5年生「田植え」、6年生「三殿台見学」や「市会見学」など、学校内・学校外で様々な学習を展開してきました。子どもたちは、これらの体験を通して、少しずつ学びを深めています。

さて、報道等でご存じの方も多いかと思いますが、国のGIGAスクール構想に伴い、横浜市でも、児童1人1台タブレットが用意されました。

【参考】GIGAスクール構想とは、

- ・1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別の支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ・これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

(文部科学省「GIGAスクール構想の実現へ」リーフレットより)

これから、タブレットは鉛筆やノートと同様、学習に必須なツールとして日頃の学習場面で活用されることとなります。

本校では、6月19日(土)にGIGA開き集会を行い、一人一台のタブレット(iPad)を配付しました(一人一台の貸し出し、タブレットは当面学校保管となります)。GIGA開き集会では、タブレットを活用することによってできることや、タブレットを使う際に気をつけること、さらに、タブレットを使うときの約束などを確認しました。

いくつかのクラスでは、早速、児童が自分で使うタブレットを保管庫から出し、基本的な使い方やアプリの活用の仕方などを学習しました。初めてタブレットを手にする子が多く、熱心に話を聞き操作を学ぶ姿がとても印象的でした。これからは、どのクラスでもタブレットを活用する機会をどんどん増やしていきます。ぜひ、お子さんに活用の様子などを聞いていただけたらと思います。



早速タブレットを活用する子どもたち

タブレットなどの情報機器は、便利である反面、使い方に気をつけないと、人を傷つけたり、危険が生じたりする場合も考えられます。このような情報モラルに関することも学習しながら、ICTを活用した学びを進めていきたいと考えています。

最近、ご家庭で携帯電話、スマートフォン、パソコンなどを使っている児童も多いと聞きます。夏休みを前に、子どもたちを守るために、各ご家庭でも正しい使い方について再度学んだり、使う際の約束や時間を確認したりしてみてはいかがでしょうか。